

目次

研究課題名：疾病及び生活機能に基づく保健・医療・介護・福祉等制度の包括的評価手法の開発を目的とした研究（H25-政策-一般-003）

総括研究報告 5

研究代表者：筒井 孝子（国立保健医療科学院統括研究官）

分担研究報告

ICF 概念を用いた評価ツールを巡る研究動向とその臨床適応に向けた課題 24

研究代表者 筒井孝子 （国立保健医療科学院）

分担研究者 園田茂 （藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム）

分担研究者中川原譲二 （国立循環器病研究センター
脳卒中統合イメージングセンター）

分担研究者 東野定律 （静岡県立大学経営情報学部）

研究協力者 高橋勇二 （社会福祉法人聖隷福祉事業団
浜松市リハビリテーション病院）

研究協力者 大冢賀政昭 （長寿科学振興財団リサーチ・レジデント）

脳卒中急性期患者を対象とした退院時の ICF コーディング試行評価 40

分担研究者 中川原譲二 （国立循環器病研究センター
脳卒中統合イメージングセンター）

研究代表者 筒井孝子 （国立保健医療科学院）

分担研究者 園田茂 （藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム）

分担研究者 東野定律 （静岡県立大学経営情報学部）

研究協力者 高橋勇二 （社会福祉法人聖隷福祉事業団
浜松市リハビリテーション病院）

ICF generic set を回復期リハビリ病棟入院患者に適用した場合の信頼性 57

分担研究者 園田茂 （藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム）

研究代表者 筒井孝子 （国立保健医療科学院）

分担研究者 中川原譲二 （国立循環器病研究センター
脳卒中統合イメージングセンター）

分担研究者 東野定律 （静岡県立大学経営情報学部）

研究協力者 高橋勇二 （社会福祉法人聖隷福祉事業団
浜松市リハビリテーション病院）

回復期リハビリテーション病棟における大腿骨近位部骨折患者を対象とした
多職種による ICF コーディングの試行研究 ……………70

代表研究者 筒井孝子 (国立保健医療科学院)
研究協力者 高橋勇二 (社会福祉法人聖隷福祉事業団
浜松市リハビリテーション病院)
分担研究者 園田茂 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム)
分担研究者 中川原譲二 (国立循環器病研究センター
脳卒中統合イメージングセンター)
分担研究者 東野定律 (静岡県立大学経営情報学部)

ICF コーディングの評価結果と看護必要度、FIM との関連の検討 ……………87

分担研究者 東野定律 (静岡県立大学 経営情報学部)
代表研究者 筒井孝子 (国立保健医療科学院)
分担研究者 園田茂 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム)
分担研究者 中川原譲二 (国立循環器病研究センター
脳卒中統合イメージングセンター)
研究協力者 高橋勇二 (社会福祉法人聖隷福祉事業団
浜松市リハビリテーション病院)
研究協力者 大冨賀政昭 (長寿科学振興財団リサーチ・レジデント)